

水難事故救助展示訓練

7月21日(金)水難事故発生時の出動体制の迅速化及び潜水捜索技術、救助技術の高揚を図ることを目的とし花咲港において、水難事故救助展示訓練を実施しました。この訓練は、2人乗りオートバイが海に落ち人が溺れているとの想定で行われました。



今後も潜水技術、救助技術の向上に努め、レベルアップを目指し精進して参ります。

職場体験学習



町内の各中学校では教育活動の一環として生徒が町内の事業所を訪れ、その仕事を体験する「職場体験学習」が行われました。

久米島町消防本部においても7月25日から3日間、球美中学校から3名の生徒が来署し消防署の仕事を体験しました。

期間中、車両・資器材点検や安全管理、通信指令や火災予防などの仕事について学び、訓練礼式や警防・救助訓練を体験しました。その中で第11管区那覇海上保安部潜水隊と久米島消防署潜水隊との合同海難救助訓練や久米島高等学校での応急手当講習会の見学を行い、消防署の仕事に理解を深めてくれました。

今回の経験が彼らの将来に役立つとともに、将来消防士になる生徒が出てきてくれることを楽しみに願っています。

第11管区 海上保安部巡視船(くだか)潜水隊と久米島消防署潜水隊との合同海難救助訓練



7月26日(水)に第11管区那覇海上保安部巡視船(くだか)所属の潜水隊と4年ぶりに合同訓練が行われました。水難救助を専門としている海上保安部の潜水隊との訓練では水難救助業務について学ぶことが多く、久米島消防署潜水隊にとって、とてもいい経験となりました。

()は、平成29年累計

7月出動状況

救急	30件	(239件)
風水害	0件	(1件)
火災	1件	(3件)
捜索	0件	(2件)
救助	0件	(2件)
その他	3件	(6件)

合計 37件 (253件)



火事・救急・救助

☎119

消防本部 ☎985-3281

公立久米島病院だより

公立久米島病院 ☎985-5555
受付時間 8時30分～11時 13時～16時
休診日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始



糖尿病のはなし

内科 山城 清人



糖尿病へのカウントダウン

「糖尿病の気があるって言われました」診察室でよく聞く言葉。そして医師からもよく発信する言葉です。糖尿病の診断には、HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)が6.5%以上となっているのですが、この診断基準に当てはまる前から血糖を下げる唯一のホルモンであるインスリンが体で効きにくくなっている状態が始まっています。このことをインスリン抵抗性が高いと言います。平均すると糖尿病を発症する約10年前からインスリン抵抗性が高くなっている方々が多いようです。つまりインスリン抵抗性が高いということとは、糖尿病へのカウントダウンがすでに始まっているということになります。平均して10年なので、当然翌年に2型糖尿病

糖尿病の因子は？

を発症する人もいれば、20年糖尿病の気がある状態のままという人もいるということになります。

では、糖尿病へのカウントダウンが進んでしまう因子は何でしょうか？ バランスの悪い食生活は、内臓脂肪型肥満になりやすく、インスリン抵抗性が高くなってしまいます。太っていても運動習慣がなく筋肉量の少ない人は糖を取り込む抵抗性は高くなってしまいます。「体質」や「遺伝」も気になります。人が多いと思います。親が糖尿病で透析をしていたら、自分も糖尿病になってしまふのではなにか心配になりますね。はつきり原因のわかっていない遺伝によって発症する糖尿病は約1～5%と言われており、決して少なくありません。しかし、糖尿病は様々な遺伝的因子と、食事や運動などの環境因子が複雑に組み合わさって発症します。ので、簡単にはいきません。他にも説としては胎児期や幼

「本にかくされた力」絵本を読む力

小児科 渡邊 幸



本を読むとどうなるの？

お子さんは本を読むのが好きですか？ 私が研修している国立成育医療センターのディレクター(読字障害)外来で小枝達也先生は、両親へ「本が好きの子にしましょう」とよく話されます。読字障害の子は文章を読むことが苦手なので、好きにはなりにくいですが、読

本好きな子にするには？

どうすれば「本好きな子」になるのでしょうか？ 答えは簡単で「小さいころから絵本の読み聞かせを沢山すること」です。読み聞かせをするのに早すぎることではないので、妊娠中からでも本を読んであげる習慣をつけましょう。「子供が絵本に興味を示さない」という時には、「ページを捲く程度で簡単なストーリーのもの(赤ちゃん版ノントンシリーズなど)から始めましょう。乗り物など子供の興味のあるものが出てくる本も良いですが、なるべく物語になっていくものを選びましょう。本を読む際には子供を膝に乗せ「めくるのはお母さん。あなたがめくったら本を閉じるからね」などのルールを作り親が主導権を握ること。寝る前は絵本「食後に絵本」など習慣化することが大切です。読み聞かせするのが遅すぎることもありません。うちの子「活字嫌い：？」と思ったら、今日から絵本の読み聞かせをしてみましょう。